

教科	科目	単位数	学年	集団
商業	観光ビジネス	3	3	ビジネス探究科（選択）

使用教科書	副教材等
観光ビジネス（東京法令出版）	

科目の目標
<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、観光ビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。
②思考・判断・表現	観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身につけている。
③主体的に学習に取り組む態度	観光ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
評価方法	
①知識・技能…定期テスト ②思考・判断・表現…定期試験・企画書・研究発表 ③主体的に学習に取り組む態度…授業への取り組み・ふりかえりシート	

学習計画						
月	単元名	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	観光とビジネス	観光ビジネスの特徴	観光ビジネスの概要と特徴を学び、観光による効果を理解することができる。	○	○	○
5	観光とビジネス	観光ビジネスの動向	消費行動の多様化による観光の多様化や訪日外国人の増加など観光ビジネスの動向を理解することができる。	○	○	○
	中間試験			○	○	○
6	観光資源と観光政策	国内の観光資源	国内観光の資源である、自然・歴史遺産・景勝地・伝統行事などの魅力を理解することができる。	○	○	○
		観光資源の保護と保全	持続可能な観光への取り組みとして、観光資源の保護と保全が大切であることを理解することができる。			
7	観光資源と観光政策	観光政策の動向	国・地方自治体など様々な組織がおこなう観光政策を理解することができる。	○	○	○
		観光計画の設定を理解することができる。				
期末試験				○	○	○

9	観光ビジネスとマーケティング	観光ビジネスの主体 観光ビジネスにおけるマーケティングの特徴	観光における旅客輸送の組織と活動を理解することができる。 観光における宿泊業の組織と活動を理解することができる。 地域の現状を分析しその地域に適したマーケティングの特徴を理解することができる。	○	○	○
10	観光ビジネスとマーケティング	顧客の理解	ライフスタイルの多様化による価値観の多様化により観光に求めることも多様化していることを理解することができる。	○	○	○
		顧客サービス	ホスピタリティの概念と重要性について理解することができる。	○	○	○
		中間試験		○	○	○
11	観光ビジネスの展開と効果	観光振興とまちづくりとの関係	観光振興によって地域が活性化し、住民の生活をより良くする効果が期待できることを理解することができる。 観光振興による地域の活性化を可能にする企画の計画に取り組もうとしている。	○	○	○
12	観光ビジネスの展開と効果	観光に関する地域の課題	地域の現状に関する調査と分析をおこない、その課題を理解することができる。	○	○	○
		期末試験		○	○	○
			地域の課題を解決する企画の計画に取り組もうとしている。			
1	観光ビジネスの展開と効果	地域の活性化	地域の観光資源と観光商品を企画し地域の活性化に取り組もうとしている。	○	○	○
2	学年末試験			○	○	○
3						